

山田小学校だより (Metamorphose)



文責 校長 谷川晴峰

最近の子供たち・・・自主的に活動できています！

[生活のリズム]を取り戻すのに、もう少し時間がかかりそうな子供もチラホラいますが、学校全体としては、落ち着いた状況です。特に、高学年の自主的な活動が目立ちます。例えば・・・

- ① 反応が良くなり、返事やあいさつの声が大きくなりつつあります。
- ② 小学校陸上競技大会の練習に、自主的に取り組んでいます。(朝・昼休み・放課後)
- ③ 学校全体で動く時、低・中学年の模範になっています。(迅速な集合等)
- ④ 授業中の態度や姿勢が良く、授業への集中度も高くなっています。
- ⑤ 給食や掃除の時間に、効率よく活動できています。

授業参観・学級懇談会への御参加、ありがとうございました！

先週の金曜日は、生憎(あいにく)の雨でしたが、多くの保護者の皆様方に御来校いただき、ありがとうございました。毎回のように参加率が高く、職員も気合を入れて授業に臨むことができます。今後とも、宜しく願い申し上げます。

備えあれば憂いなし！防災への心構えと具体的対策とは？

いざというときに備えて、御自宅に防災用品・防災グッズ・防災バッグ・非常袋と呼ばれるようなものを準備していますか？実際に、地震等の大きな災害の経験がある一部の地域では、多くの御家庭で水や食料の備蓄をされていたり、非常袋等が用意されていたりしますが、それ以外の地域では、積極的な準備はなされていないようです。(私の場合もそうです)

災害危機管理アドバイザーの和田隆昌(わだ たかまさ)氏によると、災害用グッズは、4つに分類できるのだそうです。

1. 実際に生命の危機に陥るリスクを軽減するもの
2. 自宅が危機に面した場合に避難を手助けするもの
3. 避難所生活が長期に渡った場合、健康を維持するために必要なもの
4. より避難生活を快適に、便利に過ごせるようにするもの

具体的には、下記のような物品が必要だと紹介されています。

非常袋に入れておくべきグッズ

- ・飲料水
- ・非常食
- ・医薬品
- ・簡易食器セット
- ・衣類(防寒具)
- ・懐中電灯
- ・携帯ラジオ
- ・電池
- ・現金(10円玉も)
- ・貴重品
- ・ローソク、マッチ、ライター
- ・ロープ
- ・ビニールシート
- ・雨具
- ・ナイフ、ハサミ
- ・タオル(大小)
- ・洗面道具(旅行用で可)
- ・ビニール袋
- ・ウェットティッシュ
- ・携帯電話用バッテリー
- ・コンパス
- ・筆記具

災害時にあると便利なグッズ

- ・裁縫セット
- ・カイロ
- ・台車
- ・ランプ、ランタン、ヘッドランプ
- ・サバイバルシート
- ・折り畳みポリタンク
- ・小型バイク
- ・かご付き(荷台付き)自転車
- ・キャンプ用品一式(テント、寝袋)
- ・車輪付き旅行バッグ
- ・耳栓、安眠マスク、携帯マクラ、菓子類

*子供たちとも、災害発生時の対応について話し合ってみてはいかがでしょうか？